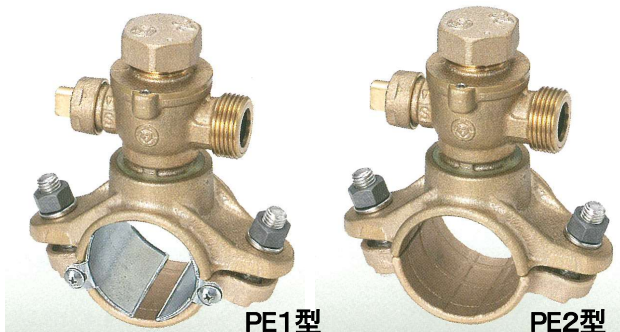


JWWA B 136

水道用ポリエチレン管サドル付分水栓 施工手順書

本書は水道用ポリエチレン管サドル付分水栓を用いた分岐穿孔の施工手順書です。施工する前に必ずお読みになり、内容を理解してから作業して下さい。穿孔には必ず手動穿孔機をご使用下さい。電動穿孔機は使用しないで下さい。

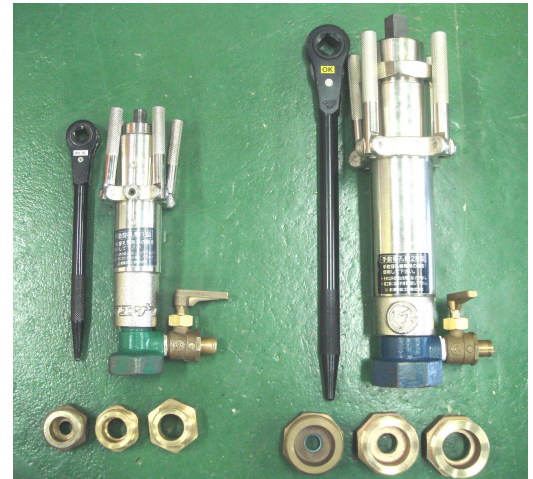
穿孔終了後の送りは2～3回転で必ず止めて下さい。穿孔後の送りが多い場合、VPホルソーが管内側底部に接触し漏水の原因となります。詳細は、施工手順 14) 参照



PE1型

PE2型

JWWA B 136 水道用ポリエチレン管サドル付分水栓

手動穿孔機用
VP ホルソー
(呼び径 13～25)

手動穿孔機 1 型

手動穿孔機 2N 型

工具・器具)

- ・手動穿孔機 1 型 または 2N 型 (ラチェットハンドル含む)
- ・手動穿孔機用アダプター(呼び径 13～25)
- ・手動穿孔機用 VP ホルソー(呼び径 13～25)
- ・その他、穿孔に必要な工具類(モーターレンチ他)

* 通水で穿孔する場合は切屑排出用ホース、ホースバンド等が必要になります。

施工手順)

- 1) 取付管が JIS K 6762 に規定する水道用ポリエチレン二層管または、JIS K 6762:1987 に規定する単層管であること、取付管口径と給水分岐口径に適合した水道用ポリエチレン管サドル付分水栓(以下、サドル付分水栓)であることを確認します。
- 2) 取付管の分岐位置にキズがないことを確認し、管表面をウエス等で十分に掃除します。(写真1)
* 管表面にキズがある場合は、必ずその部分を避けて取付けて下さい。誤って取付けた場合、漏水する可能性があります。
- 3) サドル付分水栓を取付管の分岐位置に乗せ、サドルとバンドが取付管を抱き込むような形で組み合わせます。
- 4) バンド側からサドルに向けてボルトを通し、座金とナットを取付けます。
- 5) トルクレンチを使用し、標準締付トルク「20N・m」にて均等にナットを締付けます。(写真2) * 片締めにならないように注意して下さい。また、過剰な締付けはやめて下さい。破損・漏水の原因になります。
- 6) 穿孔機取付口の閉栓キャップを外し、給水管取出口に取付けます。(写真3) このとき、サドル付分水栓が完全に開いていることを確認します。
- 7) 分水栓の穿孔機取付口に呼び径に適合した手動穿孔機用アダプターを工具でしっかり締付けます。(写真4)
- 8) 手動穿孔機のスピンドルに給水分岐口径に適合した手動穿孔機用 VP ホルソーを工具でしっかり締付けます。(写真5)



写真 1



写真 2



写真 3



写真 4



写真 5



写真 6

9) 手動穿孔機の送りを最上部まで戻しアダプターに手動穿孔機を取付け、工具でしっかり締付けます。(写真 6: 前頁)

10) 通水で穿孔を行う場合、手動穿孔機の切屑排出バルブに切屑排出用ホースを取付けます。(写真 7)

* 切屑排出用ホースは、必ずホースバンドでしっかり固定します。

11) 手動穿孔機の切屑排出バルブが開いていることを確認します。

12) 送りハンドルを操作して VP ホルソーを降下します。ホルソーはゆっくり降下し、管表面に接したら送りを止めます。

* 送りハンドルは反時計回りで降下します。

13) 手動穿孔機のスピンドルにラチェットハンドルを取付けます。

14) 送りハンドルを少しずつ反時計回りに回し操作しながら、ラチェットハンドルで VP ホルソーを時計回りに回転させ穿孔します。

管穿孔時、ラチェットハンドルの回転をほとんど行わずに送りハンドルを反時計回りに回転させて VP ホルソーを送る“押し切り”状態となると、引き上げ時に VP ホルソー内部の切屑が配水管内に落下する恐れがあります。ラチェットハンドルを時計回りに回転させながら穿孔してください(目安: 送りハンドル 45° を 1 回に対しラチェットハンドル 45° を 2 回程度)。(写真 8)

穿孔が終わると抵抗がなくなりますが、すぐに送りを止めずその後も VP ホルソーを回転させながら 2~3 回転送りをかけ、確実に穿孔します。なお、穿孔終了後の送りは 2~3 回転で必ず止めて下さい。

* 穿孔後の送りが多い場合 VP ホルソーが管内側底部に接触し漏水の原因となります。(図 1)

15) ラチェットハンドルを外し、送りハンドルを時計回りに回して最上部まで送りを戻します。(写真 9)

16) 切屑排出バルブの開閉を数回繰り返す、排水流に脈動をあたえ切屑を十分に排出します。(写真 10)

17) サドル付分水栓を閉じます。(写真 11)

18) 通水で穿孔を行った場合、切屑排出用ホースを外し、穿孔機をアダプターから取外します。(写真 12)

19) 手動穿孔機から VP ホルソーを取外します。

20) 分水栓からアダプターを取外します。

21) 給水管取出口の閉栓キャップを外し、穿孔機取付口に工具でしっかり締付けます。(写真 13)

22) 手動穿孔機・VP ホルソー・アダプターおよび使用した工具の汚れ・泥・砂利・水分等を十分に拭取り専用のケースで保管します。

* VP ホルソー内部の切屑は、必ず取除き保管して下さい。

■お問い合わせ・ご用命は、下記へ。



前澤給装工業株式会社

本社 〒152-8510 東京都目黒区鷹番 2 丁目 14 番 4 号 (03) 3716-1511

<https://www.qso.co.jp/>



写真 7



写真 8

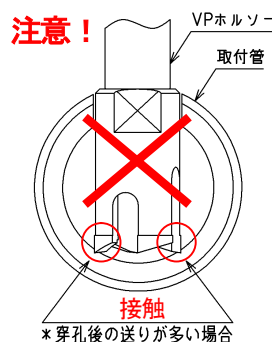


図 1



写真 9



写真 10



写真 11



写真 12



写真 13